

(様式2(1))

事業所名::グループホームゆうゆう

目標達成計画

作成日: 平成 28年 10月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	玄関の施錠について、通常は安全を優先に考え施錠している。	玄関を開錠する日を、増やす	ホーム玄関前でのレクリエーションや、外気浴その他、入居者の交流の際には、玄関を開錠し、自由に出入りするようにする。	12月
2	6(5)	職員の、入居者への言葉かけが強く、時に、強制的に聞こえる事がある。	職員同士、常に意識を持って、ふとしたことも見逃さないで、注意出来るように努める。	・職員同士のコミュニケーションを図る。 ・お互いを認め、労いの言葉かけを行う。 ・職員は、自己管理(体調)を心かける。	12月
3	26(13)	入居者の笑顔が少ない。楽しい、嬉しいと感じて頂ける環境を作る事が必要である。	入居者が喜んで頂ける様に、視覚、聴覚などを活かす。	・ボードに、その日の予定や楽しみ事(行事・メニュー・おやつ等)を描き、入居者の視線に届く位置に設置する。 ・視覚障害のある方には、耳から情報を、届ける。	12月
4					月
5					月